



沖縄戦後、米軍政下にあった沖縄ではすべての金銭取引が禁止されていました。しかし、無償配給品だけでの生活は難しく、必要な物資は物々交換で手に入れていました。1946年(昭和21)3月に通貨経済が復活しますが、インフレや貨幣の不足などにより、B型円軍票や日本銀行券・ドルへの通貨の切り替えが数回行われました。

日本復帰に伴い最後に行われた第五次通貨交換は、1972年(昭和47)5月15日から20日までの6日間にドルから日本円へと通貨が切り替えられました。

写真は1972年(昭和47)5月15日の沖縄相互銀行謝効支店の様子です。

お問い合わせ 公文書館 ☎982-7739

公文書館では北谷に関する資料を収集しています。資料の種類や新旧に関わらず、ご寄贈や情報提供などのご協力をお願いします。

